Preterm birth is associated with higher prevalence of wheeze and asthma in a selected population of Japanese children aged three years.

出典 Allergol Immunopathol (Madr) 2019;47(5):425-430

(https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/30573321/)

著者 Takata N et al.

調査地域 福岡県福岡市、福岡県を除く九州5県の6市町村、沖縄の7市町村

調査時期 2012年5月から2014年3月

調査対象 3 歳児

依頼数 68527 名

有効回答数 9.30%

または回収率

診断方法 ISSAC 調査票に準拠

有症率 喘鳴 19.5%、喘息 7.7%

調査概要 九州、沖縄の一部市町村の3歳児を対象に行われた調査研究の論文。全体で喘

鳴は19.5%、喘息は7.7%に認められ、満期産児と比較して早期産児において有

意に多く喘鳴(OR 1.47)、喘息(OR 1.52)を認めた。